

科目名	国語 I	英文表記	Japanese I	2012/3/23
科目コード	1001			
教員名: 翁長 志保子				作成
技術職員名:				
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数
全学科	1年	必	履修	2単位
授業形態	講義		授業期間	
	前期			
科目目標	1 文章を正確に理解し、自己の考えを的確な手法で表現する方法を身につける。 2 古文や漢文の基本的な知識を身につける。 3 「漢検」3級程度の漢字能力を身につける。			
総合評価	1 定期考査(前期) 30% 2 漢字テスト 10% 3 定期考査(後期) 30% 4 「続・羅生門」や評論文の要約 20% 5 提出物 10%			
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法	
	①	文章を正確に理解し、自己の考えを的確な手法で表現する方法を身につける。	→	授業中に作成した文章や、提出物などを評価する。
	②	古文や漢文の基本的な知識を身につける。	→	前期・後期の定期考査で評価する。
	③	「漢検」3級程度の漢字能力を身につける。	→	毎回の授業の最初に行う漢字の小テストで評価する。
	→			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4
		◎		○
授業概要、方針、履修上の注意	1 実際に学生自身で作文を行うことを通して、自己の考えを指定された様式で適切に表現する方法を学ぶ。また、他人の書いた論理的な文章を要約することを通して、適切に文章を理解し、論理的な思考がどのようなものであるのかを学ぶ。 2 実際に古典作品を読み、古典を理解するために必要な基礎的な知識を身につける。 3 基礎的な漢字の読み書きの能力を養う。			
教科書・教材	『精選 国語総合』(東京書籍)、『新版初訂カラー版新国語便覧』(第一学習社)、『ジャンプアップ高校漢字問題集』(東京書籍)、教員作成資料(パワーポイント、プリントなど)			
授 業 計 画				
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習(予習・復習)内容
1	ガイダンス	2	授業の概要について説明する。	
2	小説「羅生門」(1)	2	「羅生門」の基本的な内容について確認する。	
3	小説「羅生門」(2)	2	作品全体がどのような構成で書かれているのかについて理解する。	
4	小説「羅生門」(3)	2	「羅生門」が書かれた当時の時代状況や作者の芥川龍之介について理解する。	
5	小説「羅生門」(4)	2	小説「羅生門」の続編「続・羅生門」を実作する。	素案を用意
6	小説「羅生門」(5)	2	小説「羅生門」の続編「続・羅生門」を実作する。	
7	小説「羅生門」(6)	2	実作を通して原稿用紙の使い方、構成記号を学ぶ。	「便覧」
8	小説「羅生門」(7)	2	グループで「続・羅生門」を読み返し、秀作を選出する。	
9	古文入門(1)	2	歴史的仮名遣いと五十音図、いろは歌について学ぶ。	「教科書」「便覧」
10	古文入門(2)	2	「原のそら寝」を読む。	「教科書」「便覧」
11	古文入門(3)	2	古文の特徴・瀕死の分類・活用形・古語の辞典の引き	「教科書」「便覧」
12	古文入門(4)	2	「検非違使忠明」を読む。	「教科書」「便覧」
13	古文入門(5)	2	用言の活用について学ぶ。	「教科書」「便覧」
14	古文入門(6)	2	係り結び・仮定条件と確定条件について学ぶ。	「教科書」「便覧」
15	古文入門(7)	2	「絵仏師良秀」を読む。	「教科書」「便覧」
期末	期末試験	[1]		

16	評論「聴くということ」(1)	2	「聴くということ」の基本的な内容について理解する。	
17	評論「聴くということ」(2)	2	評論全体がどのような構成で書かれているのかについて理解する。	
18	評論「聴くということ」(3)	2	作者の他の評論や、関連のある思考について学ぶ。	
19	評論の要約・プレゼンテーション(1)	2	要約する評論を選ぶ。	
20	評論の要約・プレゼンテーション(2)	2	要約を行う上でのポイントについて学ぶ。	素案を用意
21	評論の要約・プレゼンテーション(3)	2	グループの中から、解りやすい要約を選ぶ。プレゼンテーションの基本的なやり方について学ぶ。	
22	評論の要約・プレゼンテーション(4)	2	グループで要約のプレゼンテーションについて相談す	
23	評論の要約・プレゼンテーション(5)	2	実際にプレゼンテーションの資料を作成する。	
24	評論の要約・プレゼンテーション(6)	2	プレゼンテーションを行い、意見を述べさせる。	
25	漢文入門(1)	2	訓点について学習する。	「教科書」「便覧」
26	漢文入門(2)	2	再読文字について学習する。	「教科書」「便覧」
27	漢文入門(3)	2	故事を読み、訓読について学ぶ。	「教科書」「便覧」
28	漢文入門(4)	2	故事を読み、書き下し文について学ぶ。	「教科書」「便覧」
29	漢文入門(5)	2	故事を読み、口語訳について学ぶ。	「教科書」「便覧」
30	まとめ・総復習	2	一年間を通して学んだことについて確認し、知識の定着を図る。	
期末	期末試験	[1]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①				
②				
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)